



令和7年3月号
杉並区立堀ノ内子供園
園長 高橋 章子

「自信をもって・面白がって！」

園長 高橋 章子

あるTV番組で「ビニール傘をどれ位長く飛ばすことができるか。」という傘の滞空時間を競う企画が放送されていました。一般企業3社が名乗りを上げ、各社様々に実験を繰り返し、傘の滞空時間を競いました。

私は、理科や数学が苦手なもので、その実験での試行錯誤について、“軽くすると浮くのか？”“空気をつかむのか？”“鳥のように羽ばたかせるのか？”など、各会社のどのような工夫が効果的なのかはよくわかりません。けれど、この実験で何よりも心を動かされたのは、失敗を恐れずにチャレンジしていくグループの力、それを支えるメンバーの温かな人間関係でした。失敗か成功か。勝つか負けるかという状況にありながら、何よりもこの実験を面白がっていく。という心持ちと仲間関係に感動しました。そして、最後に失敗しても一緒に力を合わせてきた仲間に感謝の気持ちを伝えているリーダーの表情がなんとも清々しいものでした。

子供園の子どもたちにとってはまだ先の大人の話です。けれど、やってみようとする意欲、じっくりと取り組む力、いろいろなことを面白がる心は、常に園の生活の中でも大切にしてきました。

5歳児きりん組の子どもたちは、ちょっとドキドキすることも友達や先生と一緒に挑戦したり繰り返し取り組んだりしてきました。

きりん組ランド・運動会・堀ノ内劇場・コンサート等々、様々な場面で一人ひとりの力に発見があり成長を感じてきました。

小学校入学というのは、彼らにとって未知なことがたくさんあり、緊張や不安はつきものです。けれど、『遊びは学び・学びは遊び』これまで経験してきたことは全て子どもたちの力になっています。自信をもって入学してほしいです。園のみんながいつも応援しています。

そして、3歳児うさぎ組と4歳児ぱんだ組は、進級すると新たな年少組が入園してきます。年上としての自分に自信をもち、小さな子に関わりながら新たな自分も発見し成長していくことに期待しています。

保護者の皆様におかれましては、一年間のご理解とご協力に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

進級・入学にぜひ期待をもって進んでください！



3月の予定

◆: *おひさまグループ午前保育

日	曜	行事予定	日	曜	令和7年度 4月の行事予定	
1	土		1	火	開園記念日 令和7年度長時間保育開始	
2	日		2	水		
3	月	安全指導・ひなまつり茶会 Ⓐ	3	木		
4	火	きりん組保護者会 Ⓑ・避難訓練	4	金		
5	水	ばんだ組保護者会 Ⓑ ばんだ組・きりん組誕生会	5	土		
6	木	うさぎ組保護者会 Ⓑ・身体測定	6	日		
7	金	お別れ会 Ⓒ	7	月	春季休業日終	
8	土	なでしこフェスティバル(きりん組有志) Ⓓ	8	火	◆始業式	
9	日		9	水	◆④⑤安全指導	
10	月	(次年度新入園児用品渡し)	10	木	◆入園式	
11	火		11	金	④⑤弁当始 ④⑤一時保育始	
12	水		12	土		
13	木		13	日		
14	金	きりん組作品袋渡し Ⓔ	14	月		
15	土		15	火		
16	日		16	水	◆③安全指導 ③弁当始	
17	月	*弁当終 うさぎ組・ばんだ組作品袋渡し Ⓔ	17	木	③④⑤身体測定	
18	火	◆修了式準備のため	18	金		
19	水	◆修了式 Ⓕ	19	土	◆親子で遊ぼう・③④⑤保護者会	
20	木	春分の日	20	日		
21	金	◆終業式 Ⓖ	21	月	振替休業日(*全学年)	
22	土	春季休業日始	22	火	④⑤運動遊び	
23	日		23	水	◆研究会のため 内科検診	
24	月		24	木	歓迎会	
25	火	*一時保育終	25	金	避難訓練(引き取り)	
26	水			26	土	
27	木		27	日		
28	金		28	月		
29	土		29	火	昭和の日	
30	日		30	水		
31	月	令和6年度長時間保育最終日	令和7年2月末での予定です。			

・ 今月の指導・

うさぎ組

先月の劇ごっこでは、保護者の方に見てもらえたことが嬉しく、『ぱんだ組やきりん組にも見てもらいたい！』と新たな内容を加えた劇を見てもらいました。活動の中だけでなく、好きな遊びの中でもヤギやトロルになりきることを楽しんでいました。

今月は、次のことを重点に指導していきます。

- 友達と一緒に過ごす中で、自分の思いや考えを伝えようとする。
- 身支度等園生活することが分かり、自分から進んでしようとする。
- もうすぐぱんだ組になることを楽しみにする。

友達との関わりが増えてきたうさぎ組。友達と一緒に過ごしていく中で、必要に応じて保育者が橋渡しをしていきながら思いや考えが伝わる喜びを味わえるようにしていきます。

またきりん組さんとのお別れが近づく中で、『もうすぐぱんだ組になる』という見通しがもてるようになってきた子どもたち。「私たちだけで片付けられたよ。」「お楽しみが始まるからトイレ行ってきた！」等、『自分でやりたい』という気持ちが一段と強くなってきました。進級に対する期待感をもつ一方で、不安な気持ちも出てくるかもしれません。子どもたちのありのままの気持ちを受け止めていきながら、『あ～、楽しかった！』という日々を積み重ねていくことで新学期を迎えるようにしていきます。

ぱんだ組

「もうすぐきりん組さんになるんだ！」という気持ちを感じながら、はりきって過ごしているぱんだ組の子どもたち。年長組からお休み調べ当番を引き継いだり、お弁当のテーブル拭きや「いただきます」の挨拶などの当番活動をしたりする中で、できた喜びや自信を感じています。お別れ会に向けては、「プレゼントあげたいね」「ホールでやるのはどう？」「司会は自分たちでやりたい！」など、子どもたちで意見を出し合って準備を進めています。みんなで考えて決めたことに向けて取り組みを進める中で、きりん組さんへの感謝の気持ちやお別れを惜しむ気持ちも感じています。

今月は、次のことを重点に指導していきます。

- 自分の思いを言葉で友達に伝えたり、友達の話を聞いたりして一緒に遊ぶことを楽しむ。
- 年長組に進級する喜びや期待感をもち、いろいろな活動に喜んで取り組む。

年長組に進級することを楽しみにしている一方で、新しい生活に不安を感じる姿もあると思います。進級への期待や喜びを感じて進級できるよう、一人ひとりの気持ちを受け止めたり、成長を言葉にしたりして自信につなげていきます。ぜひご家庭でも進級に向けて頑張っている姿やはりきっている姿を支えてください。

きりん組

子供園で過ごす最後の月となる3月になりました。みんなで過ごせるのは約二週間です。きりん組タイムで学級のみんなと一緒に遊んだり、修了に向けての取り組みをしたりする中で、「子供園楽しかったね。」「そろそろ子供園が終わっちゃうね。泣いちゃうよ。」と話し、修了を感じ始めています。

今月はいよいよ修了式を迎えます。修了に向かう活動の中で一人ひとりが自分の力を発揮し、友達と一緒に成長の喜びを十分に味わえるようにしていきます。

今月は次のことを重点に指導していきます。

- 学級のみんなと園生活を楽しみ、自分たちで生活や遊びを進めていく充実感を味わう。
- 就学への喜びや期待感をもち、進んで行動しようとする。

1年間、きりん組の仲間でいろいろな遊びや活動・行事に取り組んできました。「子供園楽しかった！」「小学校楽しみ！」という気持ちをもち、巣立っていかれるようにしていきます。保護者の皆様も、残りの園生活をお子さんと一緒に楽しんでください。

